

風かほる

校長 石原 健

風薫る五月

5月は春から初夏に移り変わる季節であり、青々とした新芽の緑が目立つようになります。私が通勤に使っている国道463号線は「日本一のけやき街道」と言われているくらいけやきの木が多く、そのけやきも新緑の鮮やかな緑の葉がどんどん増えてきています。



体を動かすのが好きな私は、この5月の気候（初夏）が大好きです。（最近では冬から春になったと思った途端にすぐ夏になってしまい、春と初夏が短くとても残念ですが…）空気が乾いていてカラッとしているし、気温も20℃前後で過ごしやすく、とても行動的な気分になります。部活動に目を向けると記録会や大会、練習試合など、運動部の皆さんが、冬の間に練習してきた成果を発揮する場がたくさん用意されているのもこの5月です。

見方を変えると、入学、進級などによる生活の変化にも少しずつ慣れてきて、生活に落ち着きが出てくるタイミングとも言えるでしょう。しかしその反対に、新しい生活に中々慣れなかつたり慣れるためにいつも以上に緊張していたりと、心身の疲れが表面化する時期でもあります。

そんな時ほど、自分の身体と心に目をやり、「元気かな」と確かめることが大切です。「元気」でいるために必要なのは、「栄養」と「休養」。「食事」と「睡眠」です。夜更かしせず3度の食事をしっかりとることがポイントです。5月は定期テストや体育祭など、学校生活も本格化してきますので、力を十分に発揮するためにも、「身体」と「心」を元気にしておきましょう。ご家庭でも是非ご協力をお願いします。

リーダーとフォロワー

リーダーという言葉聞いたことがない人はいないと思います。「クラスのリーダー」とか「リーダーシップ」というような使い方をしています。では、その「リーダーシップ」とは、どんなことを言うのでしょうか。「リーダーシップ」とは、自分に任された集団を引っ張る役割のことを言います。例えば、クラスでいうと「学級委員」や「班長」、学年・学校規模でいうと「生徒会長含む生徒会本部役員」や「実行委員長」などです。

しかし、集団生活を送る上で、そのリーダーと呼ばれる人だけが頑張ればいいのでしょうか？それは、違います。そこで大切になってくるのが、「フォロワー」と呼ばれる人たちの存在なのです。

「フォロワー」と聞いて、「知っている」「聞いたことがある」という人はいますか。「フォロワーシップ」とは、自分の所属する集団を支える役割のことを言います。

どんなに力のある「リーダー」がいても、周りの人たちがそのリーダーの考えを理解して、支えなければリーダーの頑張りも空回りしてしまいます。また、「フォロワー」だけでは、集団生活はうまくいかず前に進むことはできません。この2者の相乗効果があって、はじめて「チームワーク」が生まれ、集団として力を発揮するのです。

リーダーとしての役割を任せられた人は、名ばかりのリーダーにはならないでください。集団生活の場でリーダー自らがチームワークを乱す行為もいけません。リーダーが行動を起こし、フォロワーがしっかりそれを支えることが大切なのです。

まだまだクラスは始まったばかりです。誰がリーダーとしてクラスを引っ張っていくのか、まだまだ不確定なところもあるかと思えます。リーダーを務めることになった人はリーダーとして、フォロワーの人たちはフォロワーとして、先ほどお話しした役割をしっかりと認識し、互いに支え協力しあい、クラスをまとめていって下さい。皆さんの集団としての成長を期待しています。

相談室をどうぞご利用ください

相談室では、生徒はもちろん、保護者からの相談も受けつけています。下記の通り、相談員、スクールカウンセラーが、学校生活全般（発達面、情緒面、親子関係、友人関係、教師との関係など）について、相談活動を行っています。毎年、多くの生徒、保護者の来室、相談活動がありますので、直接、ご来校いただいで対応も可能ですが、事前にご連絡をいただけますと確実に相談の時間を確保することができます。また、相談室直通の電話はありませんが、「相談室につないでください」と言っていただければ、お名前を名乗らずとも、相談員につなぐことになっています。子どもたちも多感な時期となり、難しさを感じたり、悩んでいらっしやったりする保護者の方も多いのではないでしょうか。ぜひ、ご利用ください。（1階のいちばん東よりの部屋が相談室です）



【相談が可能な時間】

- ・山田（心のふれあい相談員）（月～金：10時～15時15分）
- ・熊谷（市スクールカウンセラー）（金：9時15分～16時45分）
- ・宮下（県スクールカウンセラー）（水：10時～16時35分）

この他、市立教育センター教育相談室（2923-2396）もご利用になれます。

開校記念日

4月21日は、本校の開校記念日でした。昭和22年、この地には、吾妻尋常小学校がありました。（左下の写真は校庭南側道路脇に残る吾妻尋常小学校時代の門柱）校舎の一部を間借りして、この日に、吾妻中学校として、1、2年生のみ全校155名、4学級でスタートしました。昭和28年に小学校が移転し（南小学校）、昭和36年に校名も南陵中学校になりました。

正門入口右側に案内板（右下の写真はその一部）がありますが、校庭の真ん中から1300年前に建設された道路跡が遺跡として発見されました。「東山道武蔵路」の一部といわれ、道幅12メートル（4車線の道路相当）もあるものです。発掘当時の校庭の写真は、千葉県佐倉市の国立歴史民俗博物館にも展示されているほど価値のあるものです。このように、古代から人々の生活、歴史の中で今日に至っています。



お願い

本校の欠席連絡はtetoruで行っております。お子さんが学校を欠席（遅刻等）する場合は8:25までにご連絡ください。生徒の安全確認のため、朝の会開始時までには把握したいと考えております。ご協力をお願いします。